

2020年度 Spring 活動報告書

2020年7月 ~ 2021年6月

私たち一般社団法人 Spring は、性被害当事者が生きやすい社会の実現を目指す当事者等を中心とした団体です。
性被害の実態に即した刑法性犯罪の改正を目指して、アドボカシー活動をしています。
性被害を受けた人がフリーズ(凍りつき)から動き始め、人生の冬を過ごしているすべての人の心に
春がくるよう願いを込めて、2017年7月7日に設立しました。

第4期は、法務省内にて開催された「性犯罪に関する刑事法検討会(2020.6~2021.5)」に当団体代表理事・山本潤が検討委員として入り、被害当事者・支援者の声を届けることができました。
(法務省HPにて、全16回分の会議議事録、取りまとめ報告書が公開されています。)

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動の形が大きく変化し、インターネットを使用したオンラインロビイングや、SNSでの世論喚起=市民の声の可視化にも積極的に取り組みました。

【ロビイング(面談)の実施】

延べ 60 名以上の国会議員の皆様と面談を実施

(第202回(2020/9/16~18)、第203回(2020/10/26~12/5)、第204回(2021/1/18~6/16)、国会会期を含む)

2017年設立から のべ 260 名の国会議員と面談。性犯罪規定に関する国会質問が複数回実施されました。

【ヒアリングへの参加】

刑法改正市民プロジェクトの一団体として、自民党「性暴力のない社会を作る議員連盟(通称:12(ワンツー)議連)総会へ出席。(20/10/14、21/3/16、4/28、6/3 計4回)

【地方ロビイングの展開】

藤沢市議会 女性議員への刑法勉強会を実施



2020年

- 8/16~9/5 「性被害の実態調査アンケート」実施
- 10月3日 緊急声明・杉田水脈議員の発言への抗議文公開
- 10月26日 警察大学校にて性犯罪捜査に関する講義に登壇
- 11月12日 内閣府 橋本聖子 特命担当大臣 意見交換会への出席
- 11月20日 院内集会「5899件の性暴力被害から見えた実態」開催
内閣府 橋本聖子 特命担当大臣(男女共同参画)に要望書を提出
- 立憲民主党「税制改正要望に関するヒアリング」に参加
- 12月3日 英国大使館 領事部 意見交換会に出席

2021年

- 3月3日 自由民主党 司法制度調査会 ヒアリングに参加
- 3月5日 英国大使館 意見交換会に講師として出席
- 4月15日 丸川内閣府特命(男女共同参画)担当大臣へ要望書を提出
- 4月20日 「障がい者等に対する性暴力問題を考える PT」参加
- 5月20日 「AV出演強要問題 PT」参加
- 6月10日 12議連 丸川珠代内閣府大臣へ提言提出時 同行
- 6月17日 12議連 上川陽子法務大臣・赤澤亮正内閣府副大臣との面談
に刑法改正市民プロジェクトとして同行

Pick Up!!

初のオンラインイベント「みんなで話そう刑法性犯罪」開催



2020年8月16日、Spring初の試みとなるオンライン交流イベント『みんなで話そう刑法性犯罪 ~#OneVoiceオンラインカフェ~』を開催。刑法について言葉を交わし、ひとつの想い・ひとつの言葉をシェアするこのイベントは、当初、3月にリアル開催の予定でしたが、コロナ禍に入りオンライン化へ。スタッフ一同工夫をして臨みました。

- ・参加者合計 約40名~50名
- ・メディア 3社(テレビ1、新聞1、web媒体1)

プログラム(一部抜粋)

- * 刑法性犯罪の問題点、改正への論点整理
- * 刑法性犯罪クイズ
- * みんなの想い&言葉をシェアしよう! 質疑応答(フリートーク)
- * 性被害の実態調査アンケート協力(回答・拡散)の呼びかけ



また、同日朝にスタートした「性被害の実態調査」アンケートの回答数が、イベント中に1,000件を超えるという嬉しい出来事も。しかしこれは「これまでなかったことにされてきた声が多かった」という重みのある数字として受け止めました。

Pick Up!!

性被害の実態調査アンケート



8月16日~9月5日、Spring では性暴力被害についてオンラインアンケートを実施。6月から始まった検討会の議論に性暴力被害者の声を届けるためのアンケート調査を行いました。

そして、11月20日開催の院内集会「5899件の性暴力被害から見た実態」にて外部研究者らとともにアンケート結果を発表。

- 来場者数 ・国会議員・代理秘書 50名以上
- ・メディア取材 25社
- ・YouTube配信視聴者数:100名以上



会場では性暴力の実態調査報告と質疑応答、Springから関係省庁へ要望を行い、最後に記者会見を開催しました。

今回のアンケートは当初、目標回答者数を200件としていました。なぜなら被害者にとって「語りたくない、思い出したくない」被害の詳細を尋ねるアンケートだったからです。アンケート作成の際には、回答者の負担を少なくするための配慮について OneVoice メンバーを中心に丁寧に話合いました。また、3週間という短い期間にもかかわらず、OneVoiceメンバーやフラワーデモ主催者・関係者の皆さまが積極的に SNSで拡散にご協力くださいました。それが5899件の声につながったのだと思います。

OneVoiceメンバー、Springスタッフの想いから始まったこのアンケートが、リレーのように引き継がれ「自らの経験を社会資源にしたい」と願った皆さまの勇気により、5899件の声が寄せられた貴重なデータとなりました。この結果を次に引き継ぐのは社会です。力を合わせ、性暴力のない社会を共につくりましょう。



Spring YouTubeチャンネルにて公開中の#With Youで変えよう 刑法性犯罪 動画内でアンケート結果を引用しています。



性暴力のサバイバーはサポートを得るまでに時間がかかります。

家族や友人、パートナーなど 身近な人に相談できるまで
平均 6.58 年

専門家や支援機関に相談できるまで
平均 16.04 年



アンケートの 分析報告書を HPにて公開中

Pick Up!!

「#WithYouで変えよう刑法性犯罪」YouTubeトークライブ開催

2021年2月23日「#WithYouで変えよう刑法性犯罪 Spring YouTubeトークライブ」を開催いたしました。トークライブではスペシャルゲストに 荻上チキさん(評論家)、SHELLYさん(タレント)をお招きし、刑法の4つの課題について、無罪や不起訴となった事例や暗数(警察届け出のない被害)となった事例を取り上げ、パネルディスカッションを行いました。リアルタイムでの視聴者数は176名にのぼり、チャットの書き込みから視聴者さんの刑法改正に対する思いを感じました。トークライブのエンディングでは、ゲストのお二人から OneVoice をいただきました。

Spring YouTube トークライブ
#WithYouで変えよう刑法性犯罪

2月23日(火・祝) SHELLY 荻上チキ

12:00-13:30

スペシャルゲストを招いての
パネルディスカッション ほか

詳細はHP、SNSをCHECK!



3月7日には「#同意のない性交を性犯罪に」をつけてつぶやく Twitter デモを実施。併せてオンライン署名を拡散することで、世論の可視化に取り組みました。

OneVoice
キャンペーン

荻上チキさん「知るは一步」
SHELLYさん「いい加減変えてくれ!!」

【緊急署名】
不同意性交等罪をつくってください!
(刑法改正市民プロジェクト)68,580筆

法務大臣へ、
性犯罪における刑法改正を求めます。
(Spring × HRN × Voice Up Japan)
120,000筆(2021.9月現在)

「要望書～ヴィクティム・ファーストの視点より～ 刑法改正について私たちが望むこと」公開

5月21日に区切りを迎えた検討会。しかし残念なことに、取りまとめ報告書には「不同意性交等罪」の創設は明記されず、「抗拒・抵抗が著しく困難」と規定すべきであるという意見も記載されています。また、「性交同意年齢の16歳未満に引き上げ」「地位関係性に関する規定の創設」「公訴時効の撤廃」についても、実現に向けては厳しい意見があり、反対意見との両論併記となりました。このままではいままど何も変わらない可能性も存在します。

そこで、Springとして改めて**ヴィクティム・ファースト(=被害者中心主義)**の視点から**刑法改正に望むことを掲げます**。2021年秋以降に開催される法制審議会へむけて、引き続きともに歩み社会を変えていきましょう。

※要望書の詳細は
コチラ(HP)



- 1. 不同意性交等罪の創設**
①「Yes means Yes」型の不同意性交等罪の創設
②罪となる性行為についてその例(※)を列挙し、さらに「その他意に反する性的行為」も加えた規定にしてください
- 2. 性交同意年齢の引き上げ**
①16歳未満に引き上げてください。
②成人から16歳未満への性的行為への規定をつくってください。
- 3. 地位関係性に関する規定の創設**
若年や障害児者への規定に加えて、「優越的な地位を利した」との受け規定をつくってください。
- 4. 公訴時効の直直し**
①公訴時効の撤廃
②性被害の時効を30歳まで停止して、その後20年間起訴可能にしてください。
- 5. 法制審議会の委員に被害当事者、被害者、援助団体の代表者、被害者臨床、加害者治療教育の専門家、性暴の実態を理解する刑法学者などの各分野の専門家を半数以上入れてください。**

OneVoice キャンペーン

これまでに集まった OneVoice
約 1300 枚 (2021年6月 時点)

刑法性犯罪の改正を実現するために、市民の「声」を集める『OneVoice キャンペーン』を展開中。(2017年9月～)



@spring_onevoice

OneVoiceシートにメッセージを書いて、SNSに写真を投稿しよう!



spring_onevoice



YouTube
動画配信中!!

「性暴力被害の実際」 感想をシェアしよう



2020年6月に刊行された書籍「性暴力被害の実際」(齋藤梓・大竹裕子 編著)に書かれた調査では、Springスタッフも研究チームの中に入り、インタビュアーへの教育や広報、インタビューへの参加等、様々な形でSpringスタッフが協力しています。「性被害の経験を社会資源にしたい」という性被害当事者の思いを多くの人に知っていただくため、読書キャンペーンを実施。

いただいた感想はSNSにて公開中

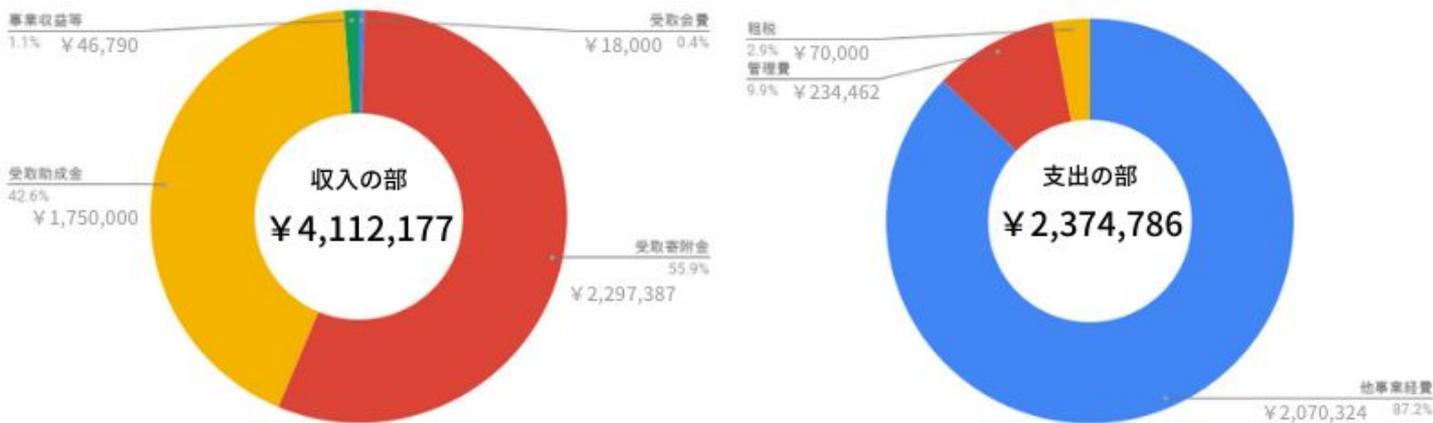


seihigai_jissai



2020年度 会計報告 (自 2020年7月 至 2021年6月)

寄付会員数:137名 (2021年6月現在)



つながる・ひろがる Spring 情報配信中!



● メルマガ「すぷだより」第2・第4火曜日に配信中!

● HP: <http://spring-voice.org/>

Facebook: @spring20170707 Instagram: spring_onevoice

Twitter: @harukoi2020 @spring_onevoice

YouTube: 「一般社団法人 Spring」で検索



ご支援のお願い

私たちの活動はみなさまのご支援に支えられています。
性暴力の実態に即した性犯罪刑法改正実現のため、
私たちの活動をサポートしてください!



● クレジットカードによる寄付

■ 継続的なご寄付
<https://pne.club/spring>



■ 今回のみのご寄付
<https://syncable.biz/associate/spring0707/>



支援方法の詳細は
コチラ(HP)

● ゆうちょ振り込みによる寄付

【口座記号】00260-3

【口座番号】138876

【口座名】一般社団法人Spring

※ 通信欄に「お名前・ご連絡先(ご住所・お電話番号・メールアドレス)」をご記入ください。Springのメルマガ『すぷだより』をお送りいたします!



一般社団法人 Spring ~ 性被害当事者が生きやすい社会へ ~

〒102-0093

東京都千代田区平河町一丁目6番15号USビル8階